

日本循環器学会「禁煙の日」キャンペーン報告
「ご当地キャラこども夢ふえすた in しらかわ 2017」ブース出展



2017年6月3日（土）-4日（日）の期間中福島県白河駅周辺にて、「ご当地キャラこども夢ふえすた in しらかわ 2017」が開催されました。
日本循環器学会禁煙推進委員会もイベントブースを出展致しまして、禁煙啓発キャラクターすわん君と一緒に来場者の無料肺年齢測定会と禁煙相談会を実施いたしました。



■ゆるキャラのみならずヒーローや怪人まで訪れる肺年齢測定会

今回も当委員会は、スパイロメータを使用した肺年齢測定を無料で実施致しました。自分の肺が気になるのはゆるキャラたちも同じ。今回も多くのゆるキャラさんや、ご当地ヒーロー・怪人の方々も積極的にブースに来訪くださり、連日大盛況となりました。また、禁煙について実際に医師から学びたいという気持ちのゆるキャラさんたちも多く、積極的に医師による禁煙相談会に足を運んでくださりました。



■禁煙相談から禁煙宣言へ

毎回ブース出展では、肺年齢測定以外にも循環器医師や看護師による無料禁煙相談会を行っております。今回も多くの喫煙者の方々が肺年齢測定を行いにいらっしゃいました。最近、IQOSのような非加熱式タバコを利用している方も多く、そのような方々からの新型タバコの害についての相談も増加傾向に有ります。

喫煙者の中には、実際は禁煙を希望される方も多くいらっしゃいます。皆さんの悩みは、辞めたいが意志が弱く辞められない・失敗した時の周りからの批判の目が怖い等のご意見が多く出ました。そのようなお悩みには、循環器医師から「禁煙できないのはニコチン依

存症である為。」という旨をきちんと伝えつつ、喫煙が循環器疾患を倍増させることも説明し、家族へ対する受動喫煙の影響なども話し合いながら、相談者に寄り添って対応しつつ、一緒に話を聞いているご家族にも理解を頂きながら禁煙宣言を促しました。



禁煙相談を受けた方の中で、その日から禁煙の意思を固めた方々には禁煙宣言書を記入して頂きました。禁煙宣言書を記入した喫煙者の方々には、特別にすわん君とのチェキ撮影会を行い、チェキを持ち帰って頂きました。撮影したチェキは、冷蔵庫などの普段から目に付く場所に貼って頂き、禁煙の励みになればと考えました。また、ご自宅の近くにある禁煙外来を調べてその地図をお渡しして、禁煙外来へ足を運びやすい環境づくりを心掛けました。



■一般市民との触れ合いの大切さ

イベント会場では、喫煙者のみならず非喫煙者の方々もいらっしゃいます。そのような方には、受動喫煙について考えていただくよいきっかけとなれるようすわん君を通して、広めていくことが大切です。また、子供たちも多く集まることから禁煙に対する意識づけも大いに期待できます。

市民啓発活動は、喫煙者のみならず非喫煙者の方々も子供たちも笑顔溢れるすわん君ブースは、終日多くの来場者がいらっしゃいました。また、Twitterのフォロワーさんとお手紙交換会のプチイベントも開催され、大変好評な2日間となりました。日本循環器学会 禁煙推進委員会は、今後も禁煙啓発キャラクターすわん君を通して多くの人々に禁煙の最新情報をお届けしていきます。以上、禁煙の日の報告でした。

